

▶ 第1章

北東アジアに広がるデリスキングの波 ——米中競争が促す経済安保の最前線

日本経済研究センター 首席研究員

伊集院 敦

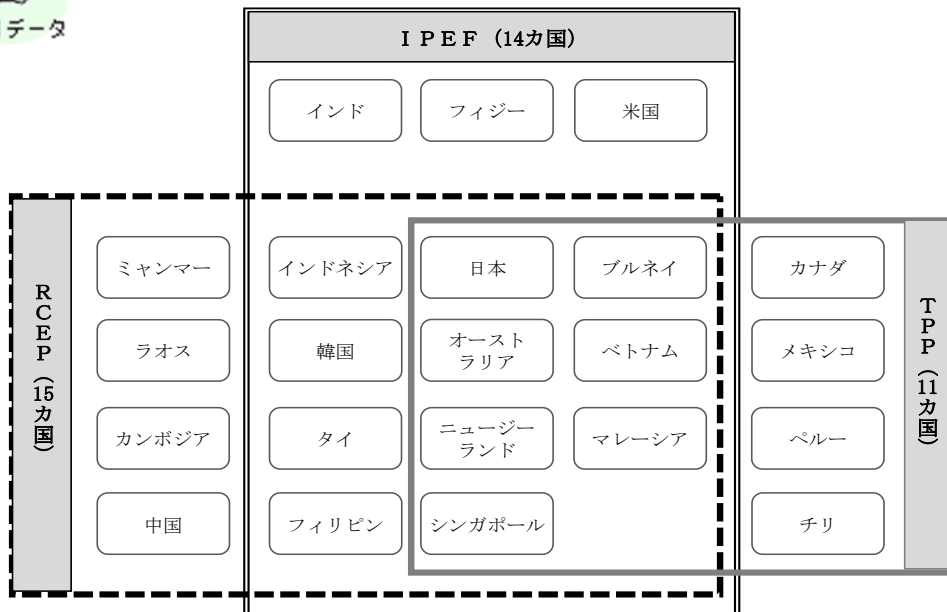
【ポイント】

- ▶ 北東アジア経済にデリスキング（リスク軽減）の波が広がっている。背景にあるのが米中の戦略競争の激化で、米国は日本、韓国などの同盟国・同志国との連携を軸に経済的強靱性の強化に注力する。先端技術管理などの経済安保政策やサプライチェーン協力などが柱だ。
- ▶ 中国は欧米、日本などのデリスキング政策を批判する一方、自らも国家安全を優先する政策を展開している。対外開放を維持しながら国内循環を重視する「双循環」戦略やハイテク振興により、国家安全にかかわる分野で対外依存を減らす政策だ。米国に対抗する経済安保法制の整備にも余念がない。
- ▶ 北東アジア地域は米中を軸とした経済安保の最前線に位置する。過度な経済安保政策の応酬で地域の分断が深まるリスクもあり、経済面のリスク・コミュニケーションや適切な競争管理も必要になる。



注目データ

インド太平洋地域の主な経済連携



注：TPPは英国の加盟を認める議定書が署名され、各国で批准作業中